



ご挨拶

新しいエンターテインメント ドリフト競技、D1グランプリシリーズがスタートして、2010年で10周年を迎えることができました。

この10年間、D1を支えてくださいましたファンの皆様をはじめ、報道関係の皆様、エントラントの皆様、協賛スポンサーの皆様に、厚くお礼申し上げます。

ありがとうございました。

今年はその10周年記念といたしまして、まずはファンの皆様へ感謝をこめて、様々な割引特典や、社会貢献につながる活動を行いたいと思っております。

また、いまや世界30カ国でドリフト・イベントが行われている現状を踏まえ、株式会社D1コーポレーションは、3年以内に世界のドリフト競技に関する国際的な統一基準の構築を目指す所存でございます。

2010年はその一環といたしまして、日本国内で開催するD1グランプリシリーズ全戦を「インターナショナル・ドリフト・チャンピオンシップ」と改め、国際格式にて開催します。

また本年中に、世界各国の選手を集めたワールド・オールスター戦も行なう予定です。

さらに、D1GP競技の考え方、運営、審査の方法など、D1スタンダードとなる日本の競技システムを各国のドリフト選手にご理解いただき、各国内でドリフト・イベントを実施していただくために、世界のドリフトシリーズ主催者、トップドライバーの集う「D1グランプリ・ワールド・ドリフトフォーラム」を開催いたします。

記念すべき第1回目は、3月27日、28日の2日間を予定しております。

その他、参加選手層の拡大に伴う、女性のみでチャンピオンシップを争う「レディース・クラス」の新設を検討するために、3月28日の東京ドリフト・エキシビジョン「オールスター」戦におけるアトラクションの一環として、トップ女性ドライバーによるトーナメント戦を予定しております。

このようにD1は、10周年を迎えますますその活動の輪を広げて参る所存です。

今後とも更なる皆様方のご支援、ご協力をお願いするとともに、私の年頭のご挨拶とさせていただきます。

どうもありがとうございました。

2010年1月15日

株式会社D1コーポレーション
代表取締役社長 鈴木 脩己